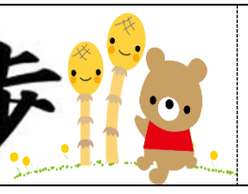
日進月歩



伊丹市立天王寺川中学校
第１学年学年通信
令和３年４月28日 発行
No.12

○ 生徒の作文を紹介します

前号(Ｎｏ．１０，Ｎｏ．１１)に引き続き作文を一部紹介します。

まず、ぼくが中学生になって楽しみなことについて話します。自分が中学生になって楽しみなことは４つあります。１つ目は、クラス発表です。理由は友だちが一緒だと新しい友だちもつくりやすいし、１年間一緒にいる人たちだからです。２つ目は友だちづくりです。新しい友だちをつくるのも楽しいし、新しい友だちの中に気があったり、面白い子もいたりすると思うので、楽しみにしていました。３つ目は、部活動です。自分はバスケが好きなので、好きなことを一杯教えてもらって上手くなれたら嬉しいからです。４つ目は、球技大会です。自分は球技が得意で、やっていて楽しいから球技大会が楽しみです。

次に中学校で不安なことについてです。中学校で不安なことは、勉強です。理由は小学校の時は結構クラスの中でも上位だったが、中学校では小学校よりもっと難しくなるし、みんなについていけるか不安だからです。しかし、不安だったことを楽しかったなと思えるように努力して、みんなについていけるように頑張ります。

最後に、中学生になって嬉しかったことについてです。それは入学式の日に３人も友だちができたことです。そのうちの一人が自分にすごく話しかけてくれたので、嬉しかったです。中一が終わる頃には、クラスのみんなと友だちになれるように頑張りたいと思います。

４組　藤田　晴大

私は今年の４月で小学校を卒業し中学校へ入学しました。私には、お兄ちゃん、お姉ちゃんがいないので、始めの頃は何も知らないまま中学校へ行きました。小学校とは違い、静かな学校で驚きました。それと、ルールの厳しさや多さにも驚きました。

次の日からは、制服を着て学校へ登校するので、しっかり気を引き締めて夜を過ごしました。次の日、私は朝から少しパニクっていました。その原因はシャツのボタンが留まらないこと、棒帯をうまく結べないことでした。しかし、その後からは慣れてきたので自然とできるようになっていたので少し安心しました。　今では中学校の生活、制服の着方にも慣れてきました。明日からは約３教科の勉強とどんどん普通の授業になってくるので今一度、気を引き締めてこの先何事も一歩ずつ頑張っていきたいと思っています。

５組　柏嶋　結衣

○ 健康観察表に関するお願い

緊急事態宣言が発令され、より一層コロナに関して気をつけて教育活動を実施しておりますが、各ご家庭にお願いがあります。それは**「健康観察表」の検温やチェックのご協力と子どもに持たせていただくことです。**残念ながら先週と今週で、健康観察表を忘れての登校、もしくは検温忘れや保護者印の忘れで登校する生徒が毎日２０名から３０名、１年生だけでいる状態になっております。朝に別室にて検温などの対応をしておりますが、コロナを未然に防ぐためには学校の対策だけでなく、ご家庭の協力も必要になります。よろしくお願いします。

また、朝に登校した際、チェック項目にチェックがあったり、チェックはしていないが朝から体調が悪い状態で登校していたりする生徒も先週から何名もいる状態があります。学校としては全員早退してもらうという対応をしております。現在は緊急事態宣言のため、**風邪症状などチェック項目に該当する場合は登校させるのではなく、自宅で必ず療養してください。出欠に関しては「出席停止」扱いになります**ので、よろしくお願いします。

○ 提出物について

先日は宿題の提出にご協力いただきありがとうございました。保護者の方のご協力も有り、ほぼ全員提出することができました。今後も宿題のご協力お願いいたします。

宿題を通して気になる点を２つお伝えします。１つ目は「名前」です。名前の未記入の生徒や名字しか書いていない、フルネームをひらがなで書いている生徒が多く見受けられました。提出物は記名がなければ誰が出したものなのか分からず、成績に反映することができません。また、入試などの試験や願書などの大切な書類では名前は「フルネームを漢字で書く」ことが当たり前になります。今のうちから自分の名前を忘れずに書くことや漢字にてフルネームで書くことを習慣づけるように各ご家庭で声かけをお願いします。

２つ目は答え合わせです。残念ながら丸をつけているが、間違った答えに丸をつけていたり空白に丸をつけたりしている状態が多く見受けられました。また、分からない問題を空白のままや間違った答えに×もしくは✓だけで終わっている状態の生徒が多く見受けられました。宿題には「できているかできていないか」を確認するだけでなく、「できてない問題をどのように解いたら良いのか」を確認するという意味があります。**丸付けを適当にしてしまうと「できているかできていないか」の確認することができません。分からない問題を空白のままや間違った答えに×もしくは✓だけにすると「できてない問題をどのように解いたら良いのか」を確認することができません。**自分自身のためにも丁寧に丸付けを行い、分からない問題は模範解答を見て確認したり先生に聞きに行ったりして確認するように各ご家庭で声かけをお願いします。